

明日に向かって 2022

高等部II期実習について

高等部生が、11月7日(月)から18日(金)にかけて2週間の実習を行いました。地域の企業から資材を提供していただく校内実習、学校から地域の一般企業へ出向く現場実習、自宅から地域の一般企業や福祉施設へ通う地元実習を行いました。学年ごとの取組を紹介します。

【1年】 1年生は、校内実習を基本とし、内3名が現場実習を経験しました。校内実習は、リサイクル班と、ポリパック班に分かれて行いました。最初はたくさんの資材を見て、不安を感じていた生徒もいましたが、日々出来高が伸び、自信をもって作業するようになりました。

現場実習では、緊張しながらも、職場の方とコミュニケーションを取ったり、分からないことを自分から聞いたりしながら作業を進めるなど貴重な経験をしました。



◆ポリパック班
ポリパックの結束



◆リサイクル班
空缶リサイクル
エコ袋作り



◆幸楽苑大曲店
店外清掃
食器洗浄

【2年】 2年生は地域の企業や施設での実習を行いました。実習内容はそれぞれ違いますが、実際の職場でこれまで身に付けた「働く力」の成果を確認しました。一人一人が自分の適性を考える貴重な期間となりました。



◆テンドーランドリーファクトリー
洗濯物畳み、仕分け



◆興栄建設株式会社
部材の機械入れ



◆cozy plus
惣菜のカップ詰め

【3年】 3年生は、ほとんどの生徒が卒業後の進路先となる地域の企業や福祉施設で実習を行いました。職場で働く力だけでなく、家庭での過ごし方や体調管理のしかたの大切さを知り、卒業後の生活をより具体的にイメージする期間となりました。



◆大同衣料株式会社
段ボール解体、衣類仕分け



◆チョコおまがり
機械部品組立



◆秋田上日工業株式会社
パイプ部品組立

中学部作業学習週間

中学部の第2回作業学習週間が11月14日（月）から18日（金）にかけて行われました。「一週間連続して作業学習に取り組むことで、働くことへの意欲や働く力を高める」「自分のやるべきことが分かり、工程や製品の仕上がりのよしあしを確認しながら丁寧に作業する」「中学部作業学習の約束『じみあすこ』を守って作業する」を目標として作業学習に臨みました。生徒の取組の様子をお伝えします。

陶芸班 均一に粘土を伸ばすことを目標に、まめ皿や箸置きづくりをしました。



農園芸班 花壇の片付け、椎茸の収穫、ドライフラワーでの製品づくりをしました。



布加工班 冬らしい模様を付けて丁寧に布巾を作りました。

紙工班 和紙の原料となる楮を刈り取り、紙をすきました。



◇第2回 進路研修会◇

12月2日（金）、第2回進路研修会が行われました。講師に大仙地域福祉事業所「いぶりん」の加藤雅代さんをお招きし、「福祉サービス利用の事例紹介～卒業後の生き生きとした生活を目指して～」というテーマで講話をいただきました。また、事業内容や利用者の事例について具体的に紹介していただきました。

事業内容の一部を紹介します。いぶりんでは、農作業、外部清掃、ペット用クッキーの内職の他、企業に人材を派遣するなど多岐に渡る事業を行っています。その中で、個人に合う内容を見出し、支援をしているとのことでした。また、理念として地域と積極的に関わり、「働きに出る」自覚をもたせ、自分たちが安心して過ごせる場、何でも話せる場の提供を目指しているとのことでした。本校の卒業生の事例も多く紹介していただき、卒業後の具体的な姿が想像できる有意義な会でした。



★講話で話のあった学校や家庭生活で大切にしたいこと★

- ◇自分の得意なことを見つけて取り組んでみること。
- ◇苦手なことを「苦手です。」と周りに伝えられること。
- ◇できたときに「できた。」と報告できること。

※今からでもできそうなヒントがありました。先日配付した研修会資料もご覧ください。